

ICHIDOKU



お言葉
香芝市長
三橋 和史 様

2025 新春号

院長：北川 洋
新年のご挨拶

香芝旭ヶ丘病院
新築移転情報

特集
循環器内科

臨床検査技師の軌跡



TOP MESSAGE

院長：北川 洋



新年明けまして おめでとうございます

皆様のおかげをもちまして、昨年一年を無事に過ごせましたことを心より感謝申し上げます。また、皆様にとって本年が素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年の元日は能登半島地震で幕を開け、その後に発生した火災の光景は今も忘れることができません。被災された方々や犠牲となられた方々のご遺族にとっては、あまりに突然の出来事であったことと拝察いたします。私たちにとっても、お正月気分を吹き飛ばす衝撃的な出来事でした。さらに8月初旬には日向灘地震が発生し、南海トラフ地震に関する臨時情報が発表されました。その影響で白浜をはじめとする海岸地域の観光地では、お盆の時期に宿泊キャンセルや海水浴場の閉鎖などが相次ぎ、経済的にも大きな打撃を受けました。能登地方では、9月に豪雨にも見舞われ、仮設住宅が浸水するなど一年で二度の災害に見舞われました。

私たちの住む地域でも南海トラフ巨大地震の発生が予想されていますが、その可能性がますます現実味を帯びています。スマートフォンでGoogleマップの航空写真をご覧になり、日本を取り囲む海を縮小して見ると、南海トラフに沿った地形に日本列島がころうじて乗っているように感じられるのではないのでしょうか。

私たちの地域も、将来的に予想される南海トラフ地震から逃れることは難しいでしょう。奈良県は内陸部に位置するため直接的な被害は比較的小さいかもしれませんが、周辺府県が甚大な被害を受けた際、奈良だけが通常の生活を維持できるとは考えにくい状況です。そのため、病院として災害対策に真剣に取り組む必要があります。

どの季節に、どのような天候の日に、そして何時ごろ発生するのか。その時点で病院に何人のスタッフがいて、何人が出勤可能なのか。自身も被災者となる可能性のある職員が、果たして出勤できるのか。こうした課題を考えるだけで不安が募ります。

地震発生と同時に負傷者が発生し、多くの患者さんが病院を受診されるでしょう。その際、電気や水の供給が途絶えた状況下で対応を迫られるかもしれません。デジタル機器や電子カルテを導入して業務の効率化を図った病院でも、皮肉なことに手書きの紙カルテに戻る必要があるかもしれません。そのため、アナログの作業についても再確認しておくことが重要です。

また、病院の薬品や物品の在庫内で診療を行い、患者さんの重症度に応じた優先順位をつけざるを得ない場面が想定されます。未経験の状況の中で、冷静に対応し、入院患者さんの安全を確保できるかどうか、課題は山積しています。不安は尽きませんが、大規模災害の発生に備え、病院として真剣に準備を開始したいと考えています。

この文章をお読みいただいている皆様も、災害時に自分のこと、仕事のこと、家族のこと等、どう対応できるか一度考えてみる機会を作っていただければと思います。



北川 洋(きたがわ ひろし)
香芝旭ヶ丘病院 院長

新病院の建設について

さて、私たちの新病院は来年春の開院を目指し、現在建築が着々と進んでおります。現在はまだ地盤を整え、地下構造物を作っている段階で、建物の形にはなっておりませんが、少しずつ完成へ近づいていく様子を楽しみにしています。

建築期間中は近隣の皆様にご協力をいただく一方で、ご不便をお掛けしていることを心よりお詫び申し上げます。この新病院が地域の皆様のお役に立てるよう、引き続き準備を進めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新築移転情報

香芝旭ヶ丘病院は西真美地区へ新築全面移転をします。



新病院完成イメージ



杭168本の打設を完了し、掘削工事では約41,000m³の土砂を搬出しました。これに伴い、東側エリアでは躯体工事の準備作業を進めています。また、建物全体の約2/3において基礎地中梁の躯体工事が開始されています。



新しい病院への大きな期待

香芝市長
三橋 和史 様

平素より、本市行政の推進に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

貴院は、平成元年4月1日にこの香芝の地に開院されて以来、専門性の高い病院として地域の医療に対し多大な貢献をされ続けてきました。本市の保健事業についても、がん検診事業や予防接種事業にも御協力を賜っており、厚く御礼申し上げます。

一昔前に比べますと、医療全般を取り巻く環境は激変の一途をたどっており、マイナンバーカードを用いた保険証の導入や医療機関における業務の効率化のためのデジタル・トランスフォーメーションなど、枚挙にいとまがありません。

その一方で、医療環境が激変を続けるこの時代においても、医療の果たすべき役割は変わることがなく、広く国民に安全で安心な質の高い医療を提供し続けていただくことが何より重要なことと考えております。この度、貴院が本市の西真美地区に移転され、香芝市民を始めとする周辺住民の医療環境の充実に対して、これまで以上にかげがえのない役割を果たされることに大いに期待を寄せております。

本市といたしましても、貴院を始めとする医療機関の皆様との連携しながら、本市における地域医療の一層の充実に向けた取組を推進してまいりたいと考えておりますので、何とぞお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、貴院の更なる飛躍と発展を祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

Kashiba
Asahigaoka
Hospital

NEWS LETTER

循環器内科特集

知っておきたい 循環器疾患の リスクと予防策

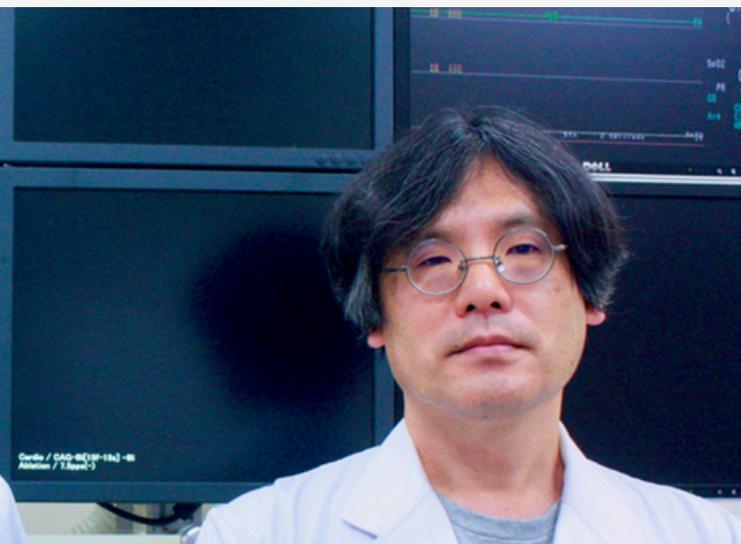
心臓は血液を循環させるポンプです。
このポンプは、**心筋**（心臓の筋肉）という駆動部分と、
逆流を防ぐ**逆流防止弁**（弁）で構成されています。
また、心臓へのエネルギー（血液）を送り込む
配管（冠状動脈）からのエネルギーを原動力に、
心筋を動かす指令を伝える電線（刺激伝導系）が
心臓の動きを制御しています。
これらのいずれかに異常が生じると、
さまざまな病気を引き起こすことになります。

例えば、心筋が弱る「**心筋症**」、弁が故障する「**弁膜症**」、
血液を送る配管が詰まる「**狭心症**」や「**心筋梗塞**」、
刺激伝導系に異常が生じる「**不整脈**」などです。
そして、これらの異常が進行し、心臓機能が低下することで「**心不全**」が発症します。

さらに、心臓の病気に加えて、全身の血管が詰まったり、
瘤のように膨らんだりする（動脈瘤）血管疾患も含まれ、
これらをまとめて「**循環器疾患**」と呼び、
これらの診療を担当するのが**循環器内科**です。



循環器内科
矢持 医師



循環器内科
尾垣 医師



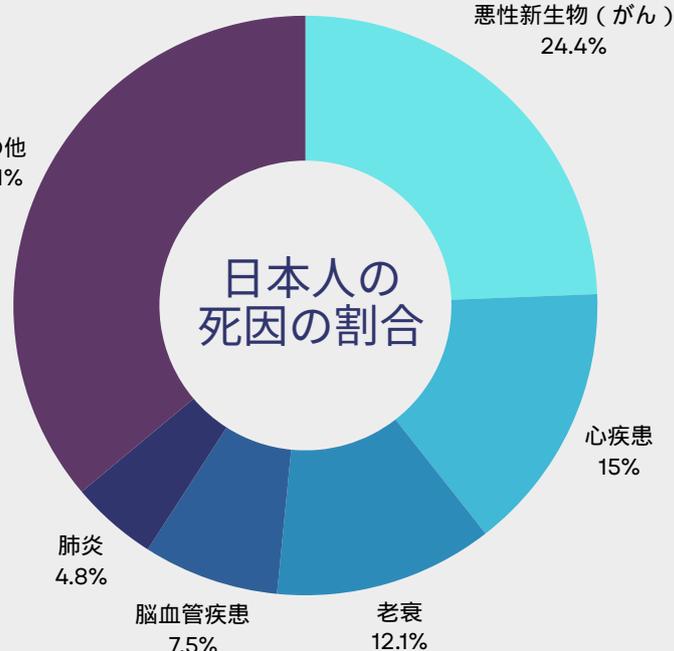
循環器疾患の予防と早期発見

心血管疾患は、がんと同様に自覚症状がほとんどなく進行し、症状が現れた時にはすでに重症となっていることが多いです。これらは「サイレントキラー」とも呼ばれ、症状が出る前に予防に努めることが極めて重要です。

心不全を引き起こす因子としては、高血圧、肥満、糖尿病、脂質異常症など、いわゆる生活習慣病が挙げられます。早期から運動を習慣化し、肥満予防や禁煙、減塩、節酒など、良い生活習慣を身につけることが第一歩です。

さらに、生活習慣の乱れが進行すると、動脈硬化が進んで全身の血管が詰まったり壊れたりする病気（狭心症、心筋梗塞、大動脈瘤など）を引き起こします。

その他
36.1%



日本人の死因の割合

循環器病と現状の心不全

脳卒中や心疾患をはじめとする循環器疾患は、日本人にとって国民病ともいえる病気です。死亡原因を見てみると、2020年には心疾患（高血圧症を除く）が約20万人で死因順位別で第2位となり、全死亡者の15%を占めています。脳血管疾患も7.5%を占め、合わせて実に31万人以上、全死亡者の22.5%が循環器疾患で亡くなっています。

近年、特に注目されているのは心不全で、5年生存率が約50%とされ、大腸がんのそれとほぼ同等です。心不全は、個別の疾患名ではなく、あらゆる心疾患が悪化することで引き起こされる心臓機能の低下という症候群です。さまざまな循環器疾患が最終的に心不全という終末的な状態に至るともいえます。

循環器疾患の治療

心臓や血管の病気では、どこに異常があるかを調べ、必要に応じて部品交換や修理、詰まった血管の修復（PCIや冠動脈バイパス術）、異常な伝導系の修正（アブレーションやペースメーカー）を行います。どこに問題があるかを正確に診断し、タイミングよく早期介入することが、病状の改善や悪化の予防には極めて重要です。そのためには、専門的な知識と特殊な検査機器が不可欠です。

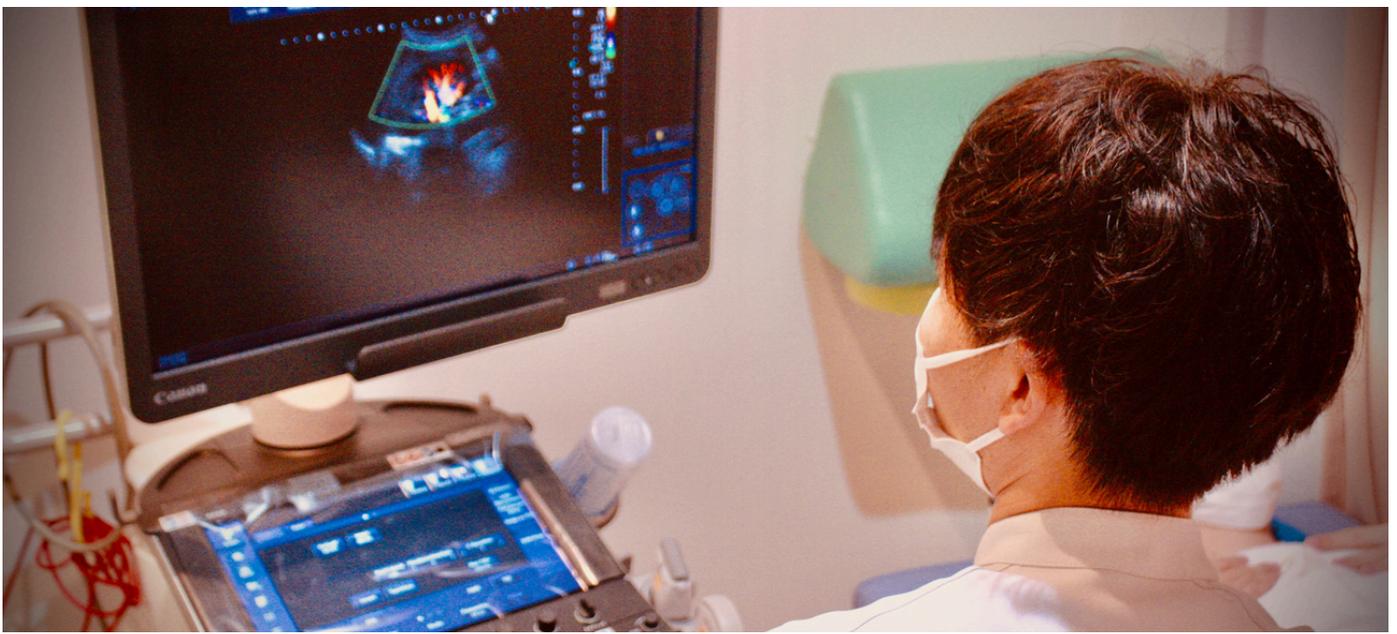
当院では、早期の生活習慣改善や薬物療法による介入はもちろん、狭心症や心筋梗塞に対する冠動脈カテーテル治療、下肢動脈の狭窄に対する末梢動脈カテーテル治療を専門的に行っています。また、他院と連携して、弁膜症や不整脈の治療も行っています。さらに、整形外科手術を受ける高齢患者様が增加する中で、循環器疾患を合併している方々が安心して手術を受けられるよう、整形外科と密接に連携し、最適な診療を提供しています。



news letter

臨床検査技師の軌跡

臨床検査技師 竹中 真理



昨年、北里柴三郎が描かれた新しい千円札が発行されました。微生物学検査は、私たち「臨床検査技師」の重要な業務の一つです。今回は、その歴史を振り返り、未来の展望を考えてみたいと思います。

「臨床検査」とは

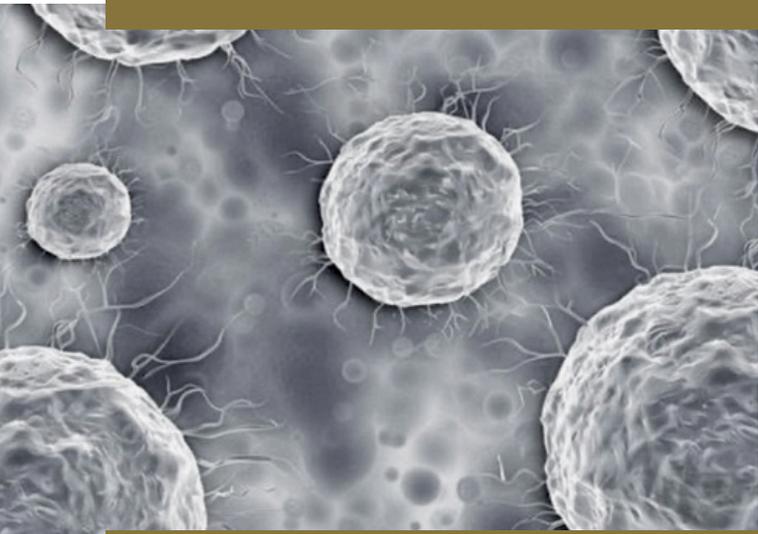
臨床検査は、病気の診断と治療に欠かせない、医学の重要な一部門です。血液や尿、髄液、便、さらには体組織や臓器の切片まで、私たちはさまざまな検体を分析し、医師の診断をサポートしています。現在、保険適用される検査は約1000種類以上あり、毎年約10種類程度の新しい検査が追加され、医療の進歩を支えています。

臨床検査の始まり

臨床検査の歴史は古く、紀元前4世紀のヒポクラテスの時代にさかのぼります。この時期、すでに尿の観察が行われていたと考えられており、これが臨床検査の起源とされています。しかし、長らく鎖国をしていた日本では、臨床検査の発展は遅れました。本格的な発展は、明治時代を迎えてからのことでした。

明治時代〜大正時代

明治維新後、日本は伝染病に立ち向かうため、「衛生職員」と呼ばれる専門職を登用しました。1877年（明治10年）にはコレラ、1893年（明治26年）には赤痢や天然痘が流行し、その対応に追われました。1892年、北里柴三郎がドイツから帰国すると、福沢諭吉の支援を受けて伝染病



研究所を設立。この頃、地方の技術者にも最新の細菌学が伝えられ、日本の臨床検査は新たな一歩を踏み出しました。

昭和初期〜戦後

昭和初期、臨床検査は細菌学にとどまらず、血液学や臨床化学、寄生虫学などにも広がりました。大病院では、外来や病棟ごとの検査室で医師自らが検査を行い、看護師が血沈検査を担当することもありました。また、大都市には民間の検査所も存在し、急速に臨床検査の需要が高まりました。

戦時中、陸海軍の衛生兵の中には、現在の臨床検査技師に近い仕事をしてきた人々があり、戦後の臨床検査の発展に大きく貢献しました。特に1941年に刊行された「臨床検査法提要」（金井泉著）は、現在も臨床検査技師のバイブルとして多くの人に愛され、2020年には35版が発行されました。



臨床検査技師の誕生

臨床検査の重要性が本格的に認識されたのは、1948年から1950年にかけてのことです。厚生省が検査の「中央化」を進め、大病院では各科の検査機器が一箇所に集められ、すべての臨床検査が中央検査室で行われるようになりました。これにより検査業務の効率化が進み、病名や検査方法が多様化・高度化したため、臨床検査の専門家が求められ

るようになりました。

1958年（昭和33年）に衛生検査技師法が成立し、1970年（昭和45年）の改正を経て、1971年からは「臨床検査技師」の資格が設けられ、臨床検査のみならず、採血や生理機能検査も担えるようになりました。

将来に向けて

現在、大病院では、生理機能検査部門に8名、検査部門に2名の臨床検査技師（ブランチ）が在籍しており、精度管理のもとで日々の検査を行っています。また、近年の検査機器はすでに自動化が進み、さらにAI技術が導入されるなど、大きな変革を迎えています。このような進化に対応するために、検査技師には従来の知識だけでなく、新しい技術への柔軟な対応力が求められます。

これからも、私たち臨床検査技師は、医師と患者さまとの間をつなぐ橋渡し役として、より信頼性の高い、迅速な検査結果を提供し続けるために研鑽を積んでいきます。



香芝旭ヶ丘病院 臨床検査技師
（筆者：上列左端）

外来診療のご案内

令和7年1月現在

◆お知らせ◆

・診察受付時間:当日・初診の方⇒ 8:15~12:00
 予約再診の方 ⇒再来機にて受付 8:15~

- ・診察は全科予約制となっております。
- ・電話でも予約を賜っております。

(電話予約受付時間 8:30~17:30)

〒639-0265 奈良県香芝市上中839番地
 社会医療法人 高清会 香芝旭ヶ丘病院
 TEL 0745-77-8101(代表)

	月	火	水	木	金	土
整形外科	北川 洋	北川 洋	藤井 唯誌 人工関節	北川 洋	北川 洋 (9:00~12:00)	北川 洋
	世古 宗仁 人工関節	植田 百合人 脊椎 (9:00~14:30)	井上 大典 脊 椎	植田 百合人 脊椎 (9:00~11:30)	植田 百合人 脊椎 (9:00~14:30)	藤井 唯誌 人工関節
	松岡 大輔 (9:00~12:00)	世古 宗仁 再診	西村 碩人 初診・一般整形	藤井 唯誌 人工関節	松森 裕昭 脊 椎	稲垣 有佐
		松森 裕昭 脊 椎	穴川 大三郎 一般整形(13:00~)	世古 宗仁 再診	中村 智	川崎 佐智子 (第1.3.5)
		中村 智	矢野 友大 (骨粗鬆症外来)13:00~15:30	松岡 大輔 (9:00~15:30)	井上 大典 脊 椎	

ペインクリニック		橋爪 圭司 (14:00~16:00)				
----------	--	------------------------	--	--	--	--

内 科	平山 俊英	新名 直樹	平山 俊英	新名 直樹	平山 俊英	平山 俊英 第1・3・5 (第2・4午前)
	神本 有美	小林 厚 (午前) 呼吸器内科	新名 直樹	神本 有美	神本 有美	
			神本 有美	平野 牧人 脳神経内科		伊東 秀文 脳神経内科 (第1・3・5 午前)
	結城 伸泰 脳神経内科 (13:30~16:30)		中村 友洋 総合診療	松山 正浩		

◎小林医師の診察は、一部制限しております。(再診のみ診察)

リウマチ科	新名 直樹	新名 直樹	新名 直樹	新名 直樹	新名 直樹 (午前)
	藤本 隆	西村 友美子(9:00~12:00)	藤本 隆		

消化器内科	伴 信之	澤井 瑞穂 (午前)	伴 信之		伴 信之
-------	------	---------------	------	--	------

循環器内科	午前	午前	午前	午前	午前	
		矢持 悠一	夏山 謙次	尾垣 広幸	矢持 悠一	
		吉村 浩司郎 (9:00~12:30)		芳谷 英俊 (9:00~10:00)	前中 基良 (第2.4)	石井 英 (第1.3 午前)
	午後		午後	午後	午後	午後
	尾垣 広幸		夏山 謙次 (~ 14:30)			

◎カテーテル検査・治療(月~金) ◎不整脈専門外来(毎週水曜 9:00~14:30)

脳神経外科	横山 和弘	横山 和弘	榊 壽右(午前)	横山 和弘	大脇 久敬	弘中 康雄(午前)
-------	-------	-------	----------	-------	-------	-----------

心臓血管外科			頼田 央(午前)		田村 大和 (第2,4)(9:00~12:00)	
--------	--	--	----------	--	-----------------------------	--

乳児期股関節脱臼						◎奥村 元昭 (14:30~)
----------	--	--	--	--	--	--------------------

◎乳児股関節脱臼検診のおしらせ

毎週土曜日 14:30から 外来において、3ヶ月健診や小児科医師・助産師などから、先天性股関節脱臼の疑いで紹介された乳児を対象に、主に超音波検査(エコー)を用いた診察を行っています。

休診等で急遽変更になる場合もございます。最新の情報はお電話等でご確認ください。